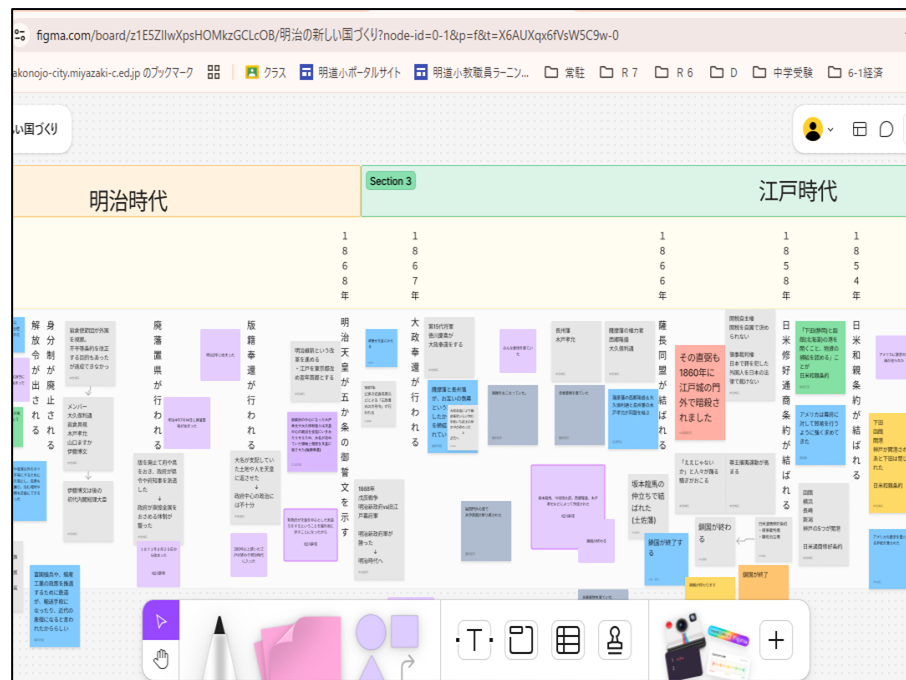
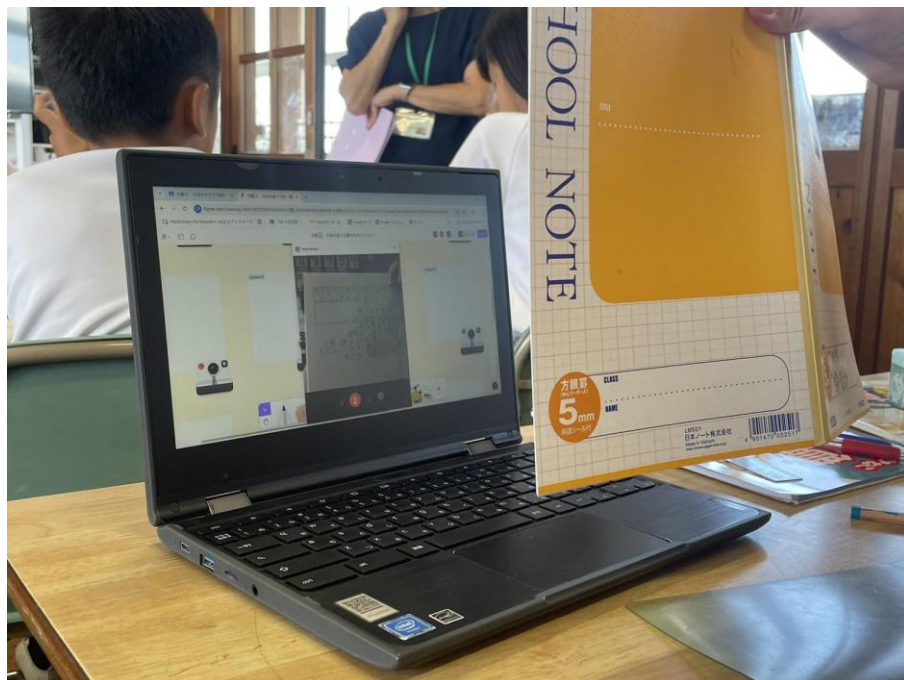


リーディングDXスクール事業 【実践事例】

都城市立明道小学校（宮崎県）【指定校】

【取組内容①】クラウドを活用した他者参照による複線型の学び

**ホワイトボードソフトによるノート情報の共有**

ノートに書いた自分の考えを写真で撮り、クラウド上のホワイトボードソフトに貼ることで、画面に映っている友達の考えを参照しながら解決のヒントにすることができた。

ホワイトボードソフトを活用した年表の作成（小6・社会）

複線型学習では、児童一人一人が全体のテーマに基づいて小テーマを設定し、そのテーマに沿って調べ学習を行った。学びの成果はホワイトボードソフト上の年表に情報を共有し、進捗を可視化した。年表を活用することで自分のテーマの学習に役立てたり、自分のテーマ以外の内容についても理解したりすることができた。